

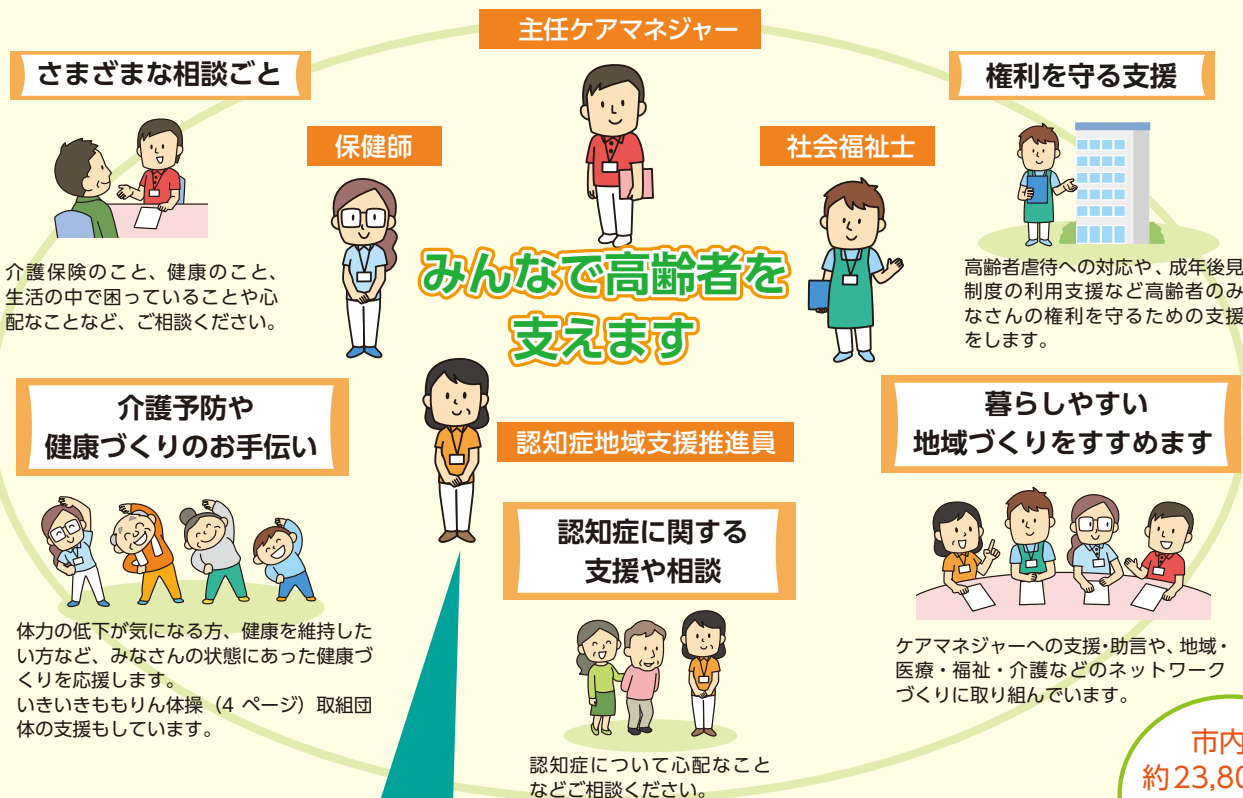
福島市地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者が安心して暮らし続けられるよう、福島市が設置した高齢者に関する総合相談窓口です。お住まいの地域ごとに地域包括支援センターが設置されておりますので、詳しくは長寿福祉課へお問い合わせください。

現在、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士の3職種が配置され、来年度には全ての地域包括支援センターに認知症地域支援推進員が配置され、4名体制となります。

利用時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで(祝日、年末年始を除く)です。相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

地域包括支援センターのお仕事



市内に
約23,800人の
サポーターが
います。

認知症地域支援推進員

～地域で認知症の人やそのご家族を支えます～

平成30年度までに、全ての地域包括支援センターに認知症地域支援推進員が配置されます(現在、14か所に配置しています)。

認知症地域支援推進員は、地域包括支援センターの職員とともに、認知症の人やそのご家族からの相談を受け、早期に医療や介護につないだり、地域のみなさんへ認知症に関する正しい知識を普及する活動などを行っています。

吾妻東地域包括支援センターの認知症地域支援推進員 浅野悦子さんは、『認知症の人やご家族が安心して暮らせる地域づくりをお手伝いしていきます!』と話しています。



認知症サポーター養成講座

～認知症を正しく理解しましょう!～

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者のことです。認知症サポーター養成講座は、地域だけでなく企業や学校でも開催されています。

福島市職員も、今年度から2年をかけて全職員が認知症サポーターとなります!



オレンジリングは、「認知症の人を応援します」という意志を示す目印です。

